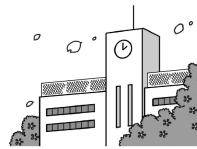


結 実

令和3年6月18日

No. 13



“試験に向けて…” 努力あるのみ！

運動会から「2週間」が経ちました。一生懸命やった後の、この感動や思いを忘れず、3年生としての「自信」を持って、一学期を過ごしてほしいと思います。全力を尽くして走った後の汗は、最高でしたか？ バトンを渡し終えた時の気持ちは……？ 真剣に跳んだ後の疲れを、心地よく感じましたか？ これらの気持ちは、実際に体験した人にしか分からないものです。大切にしてください。これは宝物です。

	6/21(月)	6/21(月)	6/21(月)
①	自習(50分)	自習(50分)	自習(50分)
②	英語(50分)	国語(50分)	理科(50分)
③	技家(30分)	社会(50分)	数学(50分)
④	保体(30分)	美術(30分)	音楽(30分)

さて、いよいよ来週は期末テストです。休み時間や授業の様子を見ていると、「勉強しているな」「頑張っているな」という雰囲気が今まで以上に出てきているように思います。残された土日を有効に使い、



自分が納得できる「結果」を、自分の力で勝ち取ろう！ 「雨垂れ 石を穿つ」

<一言日誌より>

*進路考えるのは大変だなと思いました。 *5時間だから楽だと思ってたけど、4時間が5教科で大変だった。 *理科が難しかった。 *あと少しで試験。 *歴史のノート A評価でした(嬉)。 *テストが本当にやばいです。 *給食の時のCDを友達とリクエストして聴くことができたので良かったです。 *社会では、授業中に補足の内容をメモしながら勉強することが出来た。 *英語のプリントでは昨日家で少しやったので、いつもよりはスムーズにできました。 *数学の質問教室、今回も楽しみです。 *期末が終わったら、高校のことを考えていきたいです。 *ワーク、2周終わった。 *こんなに頑張って、点数が取れなかつらと思うと不安です…… *今日は何もないから、勉強頑張る。

<来週の予定>

	予定					行事予定		給食
6/21(月)	○	期末考査						—
6/22(火)	○	期末考査						—
6/23(水)	○	期末考査						○
6/24(木)	○	○	○	○	○	道	通常授業	○
6/25(金)	○	○	○	○	○	総	通常授業 6月避難訓練	○

※7/9(金)高校の先生のお話を聞く会(詳細は、後日お知らせします)

「大切な日」

3-B

自分は、小学校の頃から全員リレーが本当に心から大嫌いでした。足も速くないし、すごく緊張するし、なにより責任を数秒でも握っていると思うと逃げだしたくなりました。去年、走るだけの運動会で皆頑張って二年B組は、優勝しました。でもその時の自分は何も感じませんでした。良かったねーと思ってました。今年も同様、練習のとき足が痛くなったり、具合いが悪くなったりして、昨日の夕方まで明日雨降れと願っていました。でも皆の真剣な顔が頭に浮かんでこんな気持ちの奴が一人でもいたら負けるなと思い、覚悟を決めて、家の外で足が痛まない程度に走りました。少しでも皆の力になりたかったからです。やるからには本気で楽しんで、勝とうと心に決めました。

当日、親に今日絶対勝ってくるからと約束し、気合を入れて家を出ました。

1年見学のとき雨が降ってきてとても不安になりましたが、奇跡的にギラギラに晴れ安心しました。皆の思いが伝わったんだと思います。

縄跳びの結果発表のときは、みんな心から驚いて、喜んでいました。いつも最下位で記録がなかなか伸びなかつたのでその発表を聞いて、涙が出ちゃいました。その後、学年全員で円陣を組んだときは、心が一つになっていると皆が感じたと思います。自分は次も一位を取るぞと気合を入れ直しました。

自分が走っていたとき、たくさんの応援の声が聞こえました。こんなに遅くても皆文句言わないんだとビックリしました。嬉しかった。

リレーの結果は、B組最高記録で終わり、皆が心の底から喜んでいるのが伝わりました。いいクラスだな。いい学年だなと思いました。今回の運動で自分は、とても大きなもの学びました。それは、どんなことにも本気を出して取り組むことです。勉強も遊びも生きることにも全力で取り組めば、たとえ失敗に終わっても、後悔などなく、また次へ挑戦できるはずです。

この運動会で私は、とても大事なことを学びました。6月5日(土)を忘れず生きていきたいからです。



『最後の運動会を終えて』

3-A

私は中学校生活3年間の最後の運動会を終えて、2つ思うことがあります。

1つ目は、運動会で行った種目についてです。中縄では、私は回し手でした。私の姉の時や私たちの一個上の先輩の時は、ほとんどのクラスの回し手が男子で、回し手は大変なんだと思っていたので、最初はしっかりと回せるか不安だったけど、一緒に回す相手と話し合ったり、頑張って跳んでいるみんなの姿を見て、私も頑張らなきゃと思い、キツかったけど3分間回しきることができました。リレーでは、A組の団結力が見えたと思います。一人一人が自分の全力の力を出して走っていて、とても良いリレーだったと思います。

2つ目は、今回の運動会を通してクラスの絆が深まったということです。中学校3年間での最後のクラスで、はじめて同じクラスになったという人もいれば、あまり話したことのない人もそれぞれいたと思います。そんな中でも、大縄では、男子と女子がお互いにアドバイスしたり、応援の声をかけ合ったりしていてとても良いなと思いました。リレーでは、男女のバトンパスのペアがあつたりしてコミュニケーションをとったり、練習でも、本番でも男女問わずにみんなが応援していたのでとても良かったです。このようなことから、クラスの絆が深まったなと感じました。

最後に、中学校生活最後の運動会を楽しく終えることができて、本当に良かったと思います。





『運動会』

3-C

運動会が終わってまだ1時間と少ししか経っていない。まだ少し落ち着いていないし、さっき食べたオムライスが胃で暴れて辛い。だが、今回の運動会をまとめるとやはり「楽しかった」になる。

正直、全ての種目において自信が無かった。というのも、C組男子は前日に体育館でやった中縄跳びで過去最低の「10回」という結果を出していたし、リレーでもかなりの差がついていたからだ。おそらく全員が不安に思っていただろう。しかし、実際に中縄跳びが始まると、すごく順調に跳べていった。昨日の10回の壁を越え、20回を超え、今までの最高記録の24回も超えた。結果、C組男子は過去最高の37回跳んだ。その時凄く楽しかった。全員が全力で跳んだからだろう。結果的にはC組は3位だったけれど、C組男子ランキングでは堂々の世界ランク1位だ。誇るべきである。そして最後のリレー。中盤は半周差がついた時もあったが、最後はA組と0.5秒差だった。過去にこんな僅差だったことは無かった。もちろんタイムはC組の過去最高記録を大幅に更新していた。みんなが全力でやれば自然と楽しくなるというような言葉を、根性論だと信じずに小馬鹿にしていた時もあったが、最後に振り返ってみると、本当にそうだなあと思う。名誉ある3位である。自分の心にかかった銅メダルを握りしめながら、学期末テストの勉強を始めようと思った。

